記者発表資料

平成２７年１２月２２日
国土交通省東北地方整備局
仙 台 河 川 国 道 事 務 所

国道48号 作並地区雪崩対策工事

～　雪崩対策施設が設置されました　～

国道４８号作並地区において、雪崩対策施設として工事を進めてきた「スノーシェッド」及び「雪崩防止柵」の設置を終えましたのでお知らせいたします。また、上記工事に伴う通行規制は１２月２２日に解除しました。

工事期間中の長期にわたる片側交互通行など、皆様にはご不便をおかけしました。工事及び通行規制に対するご理解とご協力に心より感謝いたします。

【雪崩対策工事の内容】

１．対策場所：一般国道４８号　宮城県仙台市青葉区作並　地内

２．対 策 工 ：スノーシェッド　２箇所（約４０ｍ＊２箇所）
雪 崩 防 止 柵　３箇所（対策のべ延長：約２１０ｍ）

※仮設道路（迂回路）の撤去など、周辺工事については、今後、時機を見て、実施する予定です。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、山形県政記者クラブ＞

お問い合わせ先

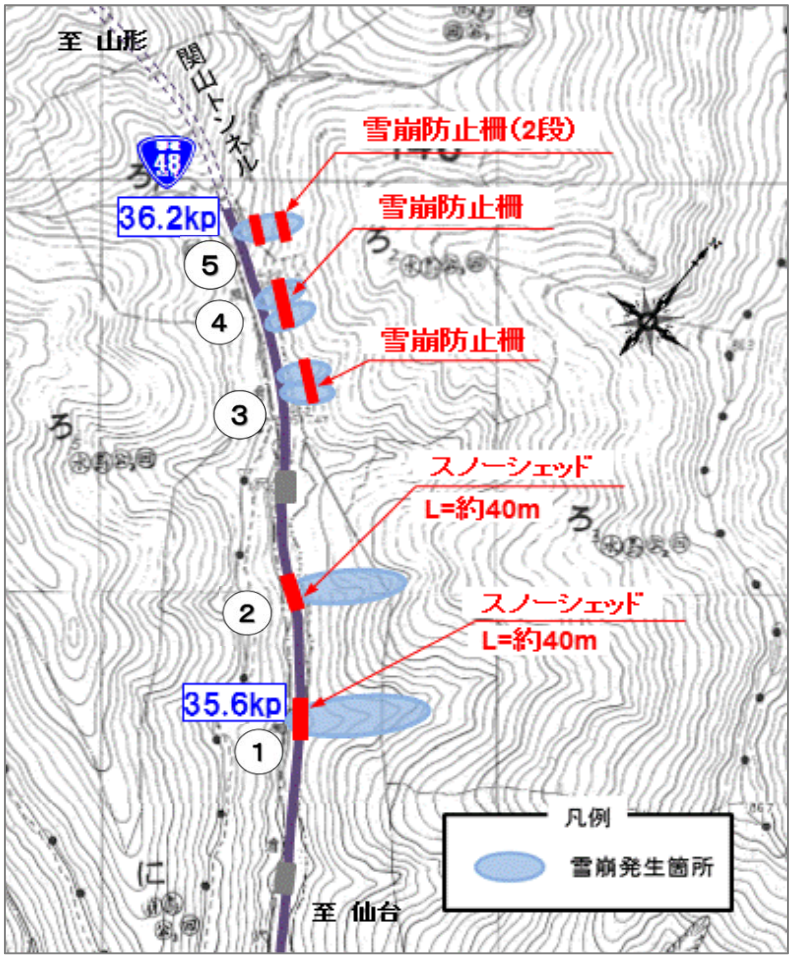
国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所

副所長（道路管理）　種市（たねいち）　優（まさる）　TEL：022-248-4131（内線206）

作並地区雪崩対策事業



■雪崩対策施設　設置状況



雪崩防止柵







スノーシェッド



